

# Governor's Monthly Communication

Vol. 4  
2014.10.1

## Content

- 表紙……「米山記念奨学会について」
- 2……「米山月間に因んで」
- 3……「職業奉仕月間に因んで」・文庫通信
- 4……「米山記念館奨学会と米山記念館について」
- 6……新人会員ご紹介
- 7・8…ロータリー財団への寄付
- 8・9…米山記念奨学会への寄付・出席報告
- 10……ハイライトよねやま



2014 - 2015 年度  
国際ロータリー会長  
**ゲイリー C.K. ホアン** (黄 其 光)  
国際ロータリー第 2690 地区 (鳥取・島根・岡山)  
2014 - 2015 年度 ガバナー **松本 祐二**  
(地区スローガン) 「笑顔でSERVICE」



## 米山記念奨学会 について

国際ロータリー 第2690地区  
2014-2015年度 ガバナー

**松本 祐二** (Yuji Matsumoto)



ロータリーの年間行事の中で10月は職業奉仕月間と米山月間です。各クラブではそれぞれの月間に合わせての例会のプログラムなどを工夫されていると思います。

米山記念奨学会の事業については日本のロータリー独自の事業であること、当地区内でのここ数年の米山奨学生の数が20名前後であることなどから、ロータリー財団の活動に比較してやや低調な傾向であることは認めざるを得ません。

第2690地区では前年度からこの米山記念奨学会事業に対する取り組みが前向きになっており、各クラブの米山委員

長会議や米山奨学生、米山学友との親睦会などを開催しクラブでの理解と寄付の推進を図っています。地理的な条件で米山奨学生の受け入れが困難なクラブがあることは承知の上ですが、現在の奨学生だけでなく学友と呼ばれる米山記念奨学会の事業を経験した学生も地区内にいますので、ロータリーデーなどの活動にも参加することも可能です。新たな場での交流を促進しましょう。



## 米山月間に因んで

公益財団法人ロータリー  
米山記念奨学会理事

パストガバナー **葛尾 信弘**  
(Nobuhiro Kuzuo)



この度、松本祐二ガバナー年度、米山記念奨学会理事を拝命することになりました。二期目になりますが引き続き宜しくお願い申し上げます。

松本ガバナー年度では第5グループの5クラブ(益田西、益田、浜田、江津、大田)がホストクラブとしてのそれぞれの役割を分担し、協力する体制が出来ております。

松田直藏ガバナー1999-2000年度(浜田RC)に米山記念奨学会地区委員長として活躍された齋藤寛治先生(浜田RC)に今回再登場して戴くことになりました。齋藤先生には小児科医院での多忙な診療の傍ら、米山記念奨学会事業への献身に深甚なる敬意と感謝を表します。又、私としては大変心強く、期待もしている処であります。

さて、10月、米山月間がやってまいりました。米山記念奨学会は既に60年の歴史を重ね、改めてその重みを再認識しています。2004年にRI理事会で正式に奨学事業として承認、賞讃された事を日本人ロータリアンとして誇りにし一層前進を計りたいものと存じます。

我々の米山記念奨学会事業は顔の見える身近な制度で世話クラブ、カウンセラー制度により心の交流、ロータリーの奉仕の精神の体得、将来母国と日本との懸橋、ロータリアンや地域との交流などに象徴される数々のプログラムにより、既に世界123ヶ国、約1万8,104人の奨学生を育ててきました。(詳しくは米山豆辞典をお読みください。)

米山ハイライト(172号、2014年7月)によれば2013-2014年度寄付金結果は直近5年間で最高額に達し13億3,700万円となりました。(前年比0.9%1,200万円増(普通寄付0.1%、特別寄付1.3%増))13億3,700万円はロータリー財団への寄付額にほぼ匹敵します。

特別寄付をして戴ける会員の割合も年々増加し今年度は41%となりました。(当地区は36%、2014年6月末現在)個人平均寄付額は1万5,200円となり34地区中19地区が前年度を上回りました。当地区では目標額の1万5,000円に達していません。(当地区は1万4,070円、2014年6月末現在)

上記の如く、景気回復道半ばに拘わらず、全国的には米山記念奨学会への関心は高く且つ強く、御協力の程、誠に同慶の至りに存じます。

又、米山記念奨学会理事運営委員会(東京、6月10日)は

今年度採用奨学生数を20名戻し、計720名に決めました。

当地区には新規19名の枠があり既に選考、面接、オリエンテーションなどを終え各世話クラブに配属しています。

ここで前年度地区米山委員長治郎丸清志氏(津山RC)からの申し送り事項、地区の現状と課題を紹介します。

- (1)3県に跨り留学生の在学する大学が偏在することから67クラブ中、2014学年度現在未世話クラブが16クラブもある。このため奨学会への関心、実感が乏しい?! 地区目標(1万5,000円)達成、未達成クラブが二極化している。(1万円未満が25クラブ、5,000円未満が7クラブ)
- (2)2013年度は1人当たり1万4,070円(15位)、全国平均を下回る。
- (3)普通寄付5,000円未満が33クラブもある。ロータリアンが寄付に消極的な最大の理由は毎年中国、韓国の学生が70~80%占めており、反日国留学生に奨学金を授与すべきか?!
- (4)岡山地区学友会は設立9年目だが、鳥取、島根地区では未結成で、早急に設立が望まれる。しかし乍ら当地区出身奨学生の皆さんは大変優秀で学友として活躍しています。

例えば、ホンヨック・ブサコーンさん(タイ、島根大学、ソロバン大使、タイ学友会設立)、スレス・ダス・シュレスタさん(大阪市立大学、島根大学、ネパール学友会初代会長)、何曉恩さん(中国、島根大学、今年度第55回外国人による日本語弁論大会外務大臣賞受賞)などです。

紙面の都合上、(1)、(2)、(3)、(4)についてはロータリアン皆さんでそれぞれお考えください。今後共宜しくお願い致します。

2014年8月15日 記



## 職業奉仕月間に 因んで

地区職業奉仕委員長

**森口 裕行**

(Hiroyuki Moriguchi)



ロータリーは時代とともに変化しなければならない(ポールハリスの言葉)、私たち江津ロータリークラブは創立50周年を迎え、まさに温故知新、新たなスタートをしようとしております。しかしロータリーの変えてはならないことは職業奉仕であります。4人の専門職業人が最初の会合を行った時からロータリーの根幹をなしているからです。地域社会の間

題に取り組む為、職業専門分野に基いた指導力と専門性を生かし多様な観点を持ち、そして必要な情熱と精神を持った職業人の集まりであり、私もその一人になるべく自分の仕事に誇りを持ち倫理観を高めロータリアンとして小さな輝きを持ち続けたいと思っています。

# 文庫通信 324号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 地区大会講演 他

◎「80歳エベレスト登頂～希望の奇跡」	三浦雄一郎	2014	8p	(第42回ロータリー研究会報告書)
◎「世界遺産としての富士山」	井上 輝夫	2014	3p	(米山梅吉記念館館報)
◎「違うことはいいことだ」	大宅 映子	2014	4p	(D.2580 地区大会の記録)
◎「ピンチをチャンスに！」	東国原英夫	2014	11p	(D.2790 地区大会記録誌)
◎「グローバル時代の企業経営」	張 富士夫	2014	4p	(D.2760 地区大会記録誌)
◎「『お金の世界』から『いのちの世界へ』」	菅野 典雄	2014	16p	(D.2510 地区大会記録誌)
◎「顔が赤くなる人は酒を飲むな」って…!?	岡村 健	2014	5p	(福岡南 RC 月報)
◎「人間はいつ歳をとるのか」	牧田 静二	1998	2p	(月曜短信)
◎「天皇・皇后両陛下にお仕えして」	羽毛田信吾	2014	4p	(D.2600 下伊那グループIM&会員セミナー報告書)

[上記申込先：ロータリー文庫]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階  
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 開館=午前 10 時～午後 5 時  
休館=土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>



## 米山記念館奨学会と 米山記念館について

国際ロータリー 第2690地区  
2014-2015年度

ガバナー **松本 祐二**  
(Yuji Matsumoto)



10月は日本のロータリアンにとっては米山月間です。この米山記念奨学会の事業については昨年度の森本ガバナー年度から地区の米山奨学会委員長会議や米山奨学生、米山学友との交流会などを通じて地区内にも以前よりも認識が新たになったことと思います。

本年度も8月31日に岡山市内で委員長会議や交流会が開催されました。委員長会議の中では東京の米山記念奨学会の事務局の武本さんが改めて事業内容についてのご説明や米山奨学生を終えた学友と呼ばれる元奨学生の言葉などを紹介されました。武本さんにご了解を得ましたので講演の一部を引用しながら紹介いたします。

米山記念奨学会の事業は、1952年、東京RCで古沢文作会長が「米山記念奨学金」構想を発表してから始まったもので、米山梅吉が開始した事業ではありません。古沢会長の「米山記念奨学金」構想の「設定の趣旨」の一文には、この事業を米山梅吉氏の遺徳を讃える「無形の金字塔」としようという言葉で結ばれているのだそうです。構想が発表された当時は戦後の復興へと向かい始めた頃で、「二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、“平和日本”を肌で感じてもらいたい」という、当時の日本のロータリアンたちの強い思いがあり、東京RCが始めた「米山基金」は、わずか5年で、日本の全ロータリークラブの共同事業となりました。

米山記念奨学事業は1967年財団法人設立を機に、「普通寄付金」と、普通寄付以外の任意寄付を「特別寄付金」と呼ぶようになりました。義務ではないかと錯覚されることもある普通寄付金について説明しますと、財団法人設立に関して文部省との話し合いの中で、基本財産の運用収入などの安定財源がなく、運営資金のほとんどを毎年の寄付金収入に依存するという不安定さを指摘されましたが、『米山記念奨学事業は全国ロータリークラブの共同事業として推進されており、財団法人の認可後も「ロータリー米山記念奨学会に対して行われてきた全国的寄付は継承され継続すべく確信します」として、1人年額600円の普通寄付により、毎年2,200万円以上の収入が確実に見込める』と説明して、文部省は普通寄付金の確約を国内全クラブからもらうことを条件に、設立許可になったという歴史的経緯があるのです。普通寄付金は今日まで継続して、日本の全クラブに協力

をお願いしています。特別寄付は米山功労者として表彰される制度です。普通寄付が米山功労者の寄付に加算されない理由は普通寄付金の成り立ちとは大きく異なるからです。またロータリー財団への寄付と異なり公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付には法人寄付やロータリアン以外からの寄付も受け付けていますので、ロータリーデーなどではこのような制度にも言及していただくと喜ばれます。

また、ロータリー米山記念奨学事業は2007年に、国際ロータリーの定める現在の「多地区合同活動」として手続きを完了し、その際、全地区のガバナーから協力の承認を得ています。

米山奨学生や学友は様々な場所でこの事業に対する感想や感謝の言葉を述べていますがそのいくつかはすでにロータリーの友などでも紹介されていますが改めて武本さんの講演原稿から掲載してみましょう。

『2010年の秋に、中国米山学友会の会長だった姫軍さんは、夏場に尖閣諸島問題で日中両国の緊張が高まるなか、日本からのロータリアンが、中国・北京の米山学友会をたずね、共に養護施設の子供たちと1日を過ごしたことについて第2590地区の地区大会で話しています。9月18日は満州事変が起きた日として中国では最も日本への反感が高まる日でした。「なぜ、このような時期に日本人が中国に来たのか？中国人はなぜ日本人を歓迎できたのか？そこに共通の何があったのか？…それは「ロータリー精神」でした。

「ロータリー精神」とは国境を越えて、政治問題を越えて、歴史問題を越えて、将来必ず宗教と紛争問題をも越えられる、人類が共有すべき基本的な価値観を追求する精神です』

単に奨学金を渡すだけの事業ではなく奨学生には例会に出席する義務もあり様々な交流の場にも出席して多くの日本のロータリアンからロータリー精神だけでなく日本の文化や思想も学んでいるのです。そしてその学ぶ相手が地域を代表するような職業奉仕をされているロータリアンとその家族であることを考えると影響力は大なるものがあると思います。

次の学友の話ですが、『金 玄勲さんは1996-97年（大宮南西RC）の米山奨学生です。現在は韓国ソウル市の社会福

社法人の理事長です。彼は2歳の時に父親が他界、高校卒業まで児童養護施設で過ごしました。「こんな辛い思いをするのは自分だけでいい」とキムさんは牧師になる夢を持ち勉強しましたが、大学に合格したものの学費が用意できず、「日本なら学生でもアルバイトをしながら学費を稼げる」と聞いて日本への留学を決意したそうです。

福祉の勉強をし、優秀な成績を修めて、卒業式では総代にも選ばれたキムさんですが、授業のレベルが上がって修士課程に進むと勉強とアルバイトの両立が難しくなり、福祉に生きるという決意に迷いが生じた、そんなときに米山奨学生になったそうです。『周囲のロータリアンが自分の人生を支えてくれ、「夢を実現させて母国のために貢献してほしい」と声をかけてもらいました。ロータリアンが奉仕活動をする姿を見て、自分も今の福祉の道をもっとしっかり歩いて行こう』そう思えたのだそうです。

今 彼は老人福祉に限らず、DVに苦しむ女性の駆け込み寺や孤児の世話など政府からの委託も含め12もの福祉事業に携わっています。社会福祉法人の名前は「幸福創造」。2009年11月、学友の里帰り制度であるホームカミング制度で第2770地区の埼玉に招かれた金さんはスピーチの中でこう話しています。「ロータリアンの皆様との出会いは大きな祝福です。ロータリアンの皆様の激励とご支援のおかげで今日の私が存在し、私の人生を限りなく豊かにしてくださいました。愛と奉仕の精神を私の心に植えてくださった大切なご縁を思い、一人でも多くの人たちの幸せの種になれるよう、一生懸命努力する人生を生きていきます。』

『今年の3月に、モンゴルに海外で6番目となる学友会ができました。台湾学友会と同じく、政府からNGO団体として認められています。新モンゴル高校の理事長 ジャンチブ・ガルバドラハさんが初代会長となりました。2000年の新モンゴル高校開校から14年目の今年秋、新モンゴル工業大学が開校されます。これで2006年に中学校、2008年に小学校

ができ、小中高一貫となった「新モンゴル学園」に大学ができます。「国際社会に通用する人材の育成」を目指しているジャンチブさん。卒業生達は言います。「ジャンチブ先生が米山奨学金をもらえなかったら、この学校は存在しませんでした。本当にありがとうございました。』

米山記念奨学会の事務局の武本さんの講演は以下の言葉で締めくくられました。『「ロータリアンの皆さんの期待と善意の詰まった寄付は、こうして未来につながっているのです。ご紹介した学友をはじめ、米山奨学生は、日本で学びたいと留学してきた方達です。彼らと接する皆さんはロータリーの代表であり、日本人の代表です。良いことでも悪いことでも、人生において彼らに強い影響を与えることができるのです。』

最後に、皆様には「感動のそばに来てください」と申し上げたいです。ほかのロータリーの事業同様に、米山記念奨学事業には感動があり、そして歴史があります。日本の中でも民間最大級の国際奨学団体であり、ロータリーの歴史的にも他に類を見ない日本のロータリー独自の事業です。これは私たち事務局のものではありません。日本の全てのロータリアンの皆さんの事業です。どうぞもっとそばに。そして感動を体験してください。』

米山奨学生と地域的に交流できないクラブに対しては2泊3日程度の地区内でのロータリアンの家庭へのホームステイや交流会の開催なども国際奉仕活動の一環として検討されてはいかがでしょうか？

米山記念奨学会事業に一層のご理解と寄付のご協力をお願いしたいと思います。



静岡県駿東郡長泉町に所在する「公益財団法人米山梅吉記念館」は公益財団法人米山記念奨学会とは全く別の団体で、日本のロータリーの創始者米山梅吉翁の遺徳を偲び、その偉業を讃え、ロータリー精神の普及を図るために昭和44年に発足した公益財団法人です。ご都合がつけば是非、記念館を訪れていただきたいと考えています。

記念館維持のための賛助や寄付の要請が第2620地区（静岡県・山梨県）の本年度の岡本一八ガバナーから届いております。

## ◆地区だより (2014年7月)

### ◆新人会員ご紹介



豊嶋 満  
倉吉中央 RC



足立由里子  
倉吉東 RC



藤井武親  
倉吉東 RC



中野秀保  
倉吉東 RC



新木雅章  
倉吉東 RC



城健一郎  
鳥取 RC



若本憲治  
鳥取 RC



安陪幸伸  
鳥取中央 RC



荒田潤之介  
鳥取中央 RC



穴戸英俊  
鳥取中央 RC



伊藤教史  
鳥取北 RC



原田 進  
鳥取西 RC



森原義博  
鳥取西 RC



足立耕太郎  
米子東 RC



下村 治  
米子東 RC



陶山正明  
米子東 RC



山上恵吾  
米子東 RC



岩崎武夫  
米子南 RC



笹野直也  
松江 RC



浅原雄二  
松江 RC



大塚正宏  
松江東 RC



福田 誠  
松江東 RC



江崎順一  
松江南 RC



藤田宏之  
隠岐西郷 RC



武志俊太郎  
出雲 RC



松浦克美  
大社 RC



塚崎 徹  
大社 RC



赤木利光  
益田 RC



青木裕志  
大田 RC



田平 篤  
大田 RC



北殿真一  
笠岡東 RC



藤井忠司  
新見 RC



川崎信吾  
玉島 RC



片山洋太郎  
玉島 RC



片山彰造  
児島東 RC



秋宗幸博  
倉敷 RC



玉理博士  
倉敷 RC



安永一夫  
倉敷 RC



町本芳規  
倉敷中央 RC



須江隆行  
倉敷南 RC



佐藤浩明  
倉敷瀬戸内 RC



野井隆博  
津山 RC



牧 一孝  
津山中央 RC



田口敏雅  
備前 RC



井手野幸博  
岡山 RC



中村圭二郎  
岡山 RC



中山繁久  
岡山 RC



杉村豊誠  
岡山 RC



神田和幸  
岡山 RC



杉山慎策  
岡山 RC



大手悟郎  
岡山後楽園 RC



藤井祐介  
岡山南 RC



楢原幸二  
岡山南 RC



安田 剛  
岡山南 RC



豊田一司  
岡山南 RC



小林弘幸  
玉野 RC



小谷政宏  
玉野 RC



清水芳可  
岡山丸の内 RC



橋本俊二  
岡山西 RC



永瀬忠亮  
岡山西 RC



畑野比呂美  
岡山西南 RC

ロータリー財団への寄付

大口寄付者 ベネファクター



本徳義明  
岡山東 RC

大口寄付者 ポール・ハリス・ソサエティ



須山鈴治  
益田西 RC

ベネファクター



加藤敏行  
高梁 RC



砂田治男  
岡山南 RC

ポール・ハリス・ソサエティ



橋本 讓  
倉敷 RC



平木章夫  
倉敷 RC



相田俊夫  
倉敷 RC



森田昭一郎  
倉敷 RC



井上峰一  
倉敷 RC



大久保憲作  
倉敷 RC



佐藤 理  
倉敷 RC



長谷川修  
倉敷 RC

ポール・ハリス・フェロー



宮永誠治  
米子東 RC



永野雅博  
大田 RC



柴田卓志  
新見 RC



畠田章信  
倉敷南 RC



庄盛敏廉  
岡山 RC



古市大蔵  
岡山 RC



野田好信  
岡山 RC



橋本光司  
岡山南 RC



西川智晴  
岡山南 RC



佐藤芳郎  
岡山南 RC



永野公之  
岡山南 RC



大岩道典  
岡山南 RC



塚本博視  
岡山南 RC



浅野敏美  
岡山西南 RC



伏見 正  
岡山西南 RC



堀登詩貴  
岡山西南 RC



嘉村智美  
岡山西南 RC



楠本俊憲  
岡山西南 RC

ポール・ハリス・ソサエティ  
ポリオ・プラスへの寄付



伊藤文利  
倉吉 RC

ポリオ・プラスへの寄付



前田哲男  
笠岡 RC



中村淳一  
岡山後楽園 RC



佐藤芳郎  
岡山南 RC

メモリアル・コントリビューター  
ポール・ハリス・フェロー



野々村健造  
松江南 RC

松江南 RC  
野々村健造会員が、  
故父 野々村卓のために。

メモリアル・コントリビューター

倉吉 RC 岩世毅会員が、故父 岩世清春と故母 岩世八重子のために。

使途指定寄付をいただいた方々（ポリオプラス）

新見 RC……………尾藤嘉記 遠藤 彰 福田龍男 加谷幸登 加藤清一 木下勝美 小林喜久雄 小林柁弘 三上幸恵  
宮本英基 森 和子 長尾 憲 名越博波 仲田芳人 中村浩吉 西村 誠 信長 充 阪本司郎  
柴田政伸 田原茂穂 田原隆盛 田榎幹自 富谷修二 吉岡 博

クラブ年次寄付

- 倉吉RC……56ドル（その他）
- 倉吉東RC……84ドル（新入会員寄付、その他）
- 笠岡RC……264ドル（ミリオンダラーミール）、510ドル（年次寄付）
- 笠岡東RC……223.5ドル（ミリオンダラーミール）
- 倉敷RC……3450.98ドル（その他）
- 倉敷南RC……768ドル（クラブ特別寄付（2ドル寄付、ロータリアン誌寄付））
- 倉敷瀬戸内RC……740ドル（財団BOX）
- 岡山西RC……207ドル（その他（3\$寄付））
- 倉吉中央RC……22ドル（その他）
- 出雲中央RC……45ドル（その他（1ドル寄付））
- 新見RC……500ドル（ミリオンダラーミール）
- 岡山RC……321ドル（その他）
- 岡山西南RC……59ドル（その他）

年次寄付にご寄付いただいた方々

- 米子東RC…小谷維夫 永見吉平 長棟信泰 大野耕策 杉原弘一郎 梅田整一
- 倉敷南RC…須江隆行
- 岡山中央RC…中野和之 尾坂明義
- 牛窓RC…阿部公明 藤井雅司 服部恒雄 尾田 稔 大島愿恭
- 岡山西南RC…安達 學 秋山裕一 藤澤敏典 藤原真人 福島孝彦 春田明俊 長谷川雅三 畑野比呂美 廣田康孝  
 本徳智英 堀 敬夫 井村 誠 井上 勲 岩田光弘 河合智哉 桔梗博充 小橋祐治 小林和義  
 小林孝一郎 古南倫子 近藤和二 小山敏章 黒岩晃一 桑原 洋 松原龍之 松下典裕 三村元博  
 本山康代 森 英文 西垣和三郎 野口治代 岡本匡史 小野 稔 大西哲夫 太田英利 大内皓雄  
 尾坂 功 齊藤純二 坂本裕平 佐藤弘一 佐藤能之 椎原裕二 末吉周平 角南義文 田口一子  
 竹下俊彦 田中英樹 十鳥圭祐 内山一三 上田泰輔 和田治郎 安村 勲 安永幸賢 油谷直幸

米山記念奨学会の寄付

米山功労者 メジャードナー



河本正夫  
高梁 RC

米山功労者



籠 弘信  
米子 RC



杉浦弘明  
出雲 RC



浅田憲三  
出雲 RC



吉川幸成  
高梁 RC



根本 堅  
倉敷南 RC



森岡雅彦  
倉敷瀬戸内 RC

訃 報

謹んで哀悼の意を表し、  
ご冥福をお祈りします。



杉原茂郎 会員（岡山西 RC）  
2014年7月6日ご逝去（享年89歳）  
1988年5月2日入会

機械設計  
1995年度理事・親睦委員長  
他各種委員長  
ポール・ハリス・フェロー



原田一郎  
倉敷瀬戸内 RC



中山永浩  
倉敷瀬戸内 RC



中野和之  
岡山中央 RC



浅原道尚  
岡山南 RC



西川智晴  
岡山南 RC



大岩道典  
岡山南 RC



砂田治男  
岡山南 RC



塚本博視  
岡山南 RC



大和豊子  
岡山南 RC



佐藤治男  
岡山南 RC

クラブ特別寄付

出雲RC…102,500円 (米山ランチ)

クラブ普通寄付

倉吉中央RC…55,000円 倉吉東RC…80,000円 鳥取中央RC…95,000円 鳥取西RC…120,000円 境港RC…110,000円  
 松江RC…165,000円 松江東RC…147,500円 松江南RC…160,000円 隠岐西郷RC…42,000円 出雲RC…117,500円  
 出雲中央RC…112,500円 出雲南RC…315,000円 浜田RC…147,500円 江津RC…80,000円 大田RC…72,500円  
 井原RC…105,000円 笠岡RC…153,000円 笠岡東RC…114,000円 新見RC…75,000円 総社RC…90,000円  
 高梁RC…215,000円 児島RC…75,000円 児島東RC…47,500円 倉敷RC…352,000円 倉敷中央RC…32,500円  
 倉敷東RC…97,500円 倉敷南RC…240,000円 倉敷瀬戸内RC…92,500円 倉敷水島RC…63,000円 美作RC…72,000円  
 津山RC…225,000円 津山中央RC…37,500円 津山西RC…72,500円 岡山RC…267,500円 岡山東RC…276,000円  
 岡山北西RC…112,000円 岡山後楽園RC…130,000円 岡山旭川RC…125,000円 岡山北RC…200,000円  
 岡山西RC…462,000円 玉野RC…87,500円 牛窓RC…15,000円 岡山備南RC…77,500円 岡山城RC…78,000円  
 岡山岡南RC…87,500円 岡山丸の内RC…114,000円 岡山西RC…172,500円 岡山西南RC…147,500円  
 特別寄付をいただいた方々 松江南RC…新宮正朗

出席報告

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例会 数	会 員 数				
				7月1日	7月末	内女性 会員	増減	
第1グループ	智 頭	85.00%	70.00%	5	12	12	0	0
	倉 吉	95.71%	80.36%	5	56	56	2	0
	倉吉中央	70.18%	64.91%	5	22	23	1	1
	倉 吉 東	96.35%	72.26%	5	40	43	4	3
	鳥 取	98.97%	81.75%	5	62	60	3	▲2
	鳥取中央	85.96%	85.09%	3	35	38	0	3
	鳥 取 北	86.67%	83.75%	5	50	50	6	0
	鳥 取 西	84.18%	79.08%	4	48	49	0	1
計 (8)	87.88%	77.15%		325	331	16	6	
第2グループ	境 港	89.76%	80.31%	4	44	44	0	0
	米 子	81.35%	55.56%	4	65	64	3	▲1
	米子中央	73.33%	77.57%	5	36	36	2	0
	米 子 東	75.99%	66.67%	4	85	89	7	4
	米 子 南	93.87%	67.48%	3	57	58	3	1
計 (5)	82.86%	69.52%		287	291	15	4	
第3グループ	松 江	90.49%	72.52%	5	66	68	0	2
	松 江 東	91.07%	86.82%	4	59	61	0	2
	松 江 南	95.65%	87.43%	3	64	64	4	0
	松江しんじ湖	91.32%	75.16%	5	65	65	11	0
	隠岐西郷	84.47%	75.73%	5	21	22	0	1
計 (5)	90.60%	79.53%		275	280	15	5	
第4グループ	平 田	87.25%	83.33%	5	44	44	2	0
	出 雲	78.65%	68.54%	4	47	48	1	1
	出雲中央	84.09%	80.30%	3	45	45	3	0
	出 雲 南	97.18%	85.08%	4	63	63	7	0
	大 社	81.99%	73.93%	5	47	48	2	1
計 (5)	85.83%	78.24%		246	248	15	2	
第5グループ	江 津	84.38%	75.00%	5	32	32	1	0
	浜 田	81.03%	75.76%	4	59	59	1	0
	益 田	100.00%	71.93%	3	18	19	1	1
	益 田 西	91.94%	71.77%	4	31	31	4	0
	大 田	85.71%	80.71%	5	27	29	4	2
計 (5)	88.61%	75.03%		167	170	11	3	
第6グループ	井 原	81.94%	69.80%	5	42	42	3	0
	笠 岡	96.51%	90.12%	4	51	51	0	0
	笠岡東	96.05%	90.13%	4	38	38	1	0
	新 見	78.91%	73.44%	5	25	26	2	1
	総 社	89.02%	84.66%	5	36	36	7	0
	総社吉備路	91.16%	85.03%	5	32	32	0	0
	高 梁	90.48%	83.93%	4	43	43	1	0
	玉 島	84.73%	80.92%	5	27	27	1	0
計 (8)	88.60%	82.25%		294	295	15	1	

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例会 数	会 員 数				
				7月1日	7月末	内女性 会員	増減	
第7グループ	児 島	84.35%	68.71%	5	30	30	0	0
	児 島 東	96.19%	92.38%	3	18	19	0	1
	倉 敷	98.28%	83.72%	5	88	88	0	0
	倉敷中央	75.76%	72.73%	3	13	13	3	0
	倉敷東	98.10%	90.38%	3	39	39	4	0
	倉敷南	93.42%	74.66%	4	60	61	5	1
	倉敷水島	96.97%	90.91%	4	21	21	0	0
	倉敷瀬戸内	91.01%	81.46%	5	37	38	3	1
計 (8)	91.76%	81.87%		306	309	15	3	
第8グループ	真 庭	89.62%	78.14%	5	37	37	0	0
	美 作	85.51%	84.06%	4	36	36	1	0
	津 山 中	78.06%	65.32%	4	90	91	3	1
	津山中央	83.48%	79.13%	5	24	25	2	1
	津 山 西	91.23%	87.72%	4	29	29	5	0
計 (5)	85.58%	78.87%		216	218	11	2	
第9グループ	赤 磐	75.00%	67.50%	5	17	17	0	0
	備 前	73.42%	68.47%	4	60	60	8	0
	岡 山 東	87.63%	72.33%	5	107	113	0	6
	岡 山 東	93.85%	88.55%	5	92	92	0	0
	岡山北西	79.75%	70.55%	3	56	56	3	0
	岡山後楽園	80.66%	73.11%	4	52	53	0	1
計 (6)	81.72%	73.42%		384	391	11	7	
第10グループ	岡山旭川	80.40%	74.23%	5	25	25	1	0
	岡山中央	73.91%	71.05%	4	38	38	2	0
	岡 山 北	77.00%	69.50%	5	40	40	0	0
	岡山南	83.79%	74.91%	4	154	158	15	4
	玉 野	81.25%	79.17%	4	35	36	0	1
	牛 窓	93.33%	93.33%	3	5	5	0	0
	計 (6)	81.61%	77.03%		297	302	18	5
第11グループ	岡山備南	92.08%	86.73%	4	31	31	2	0
	岡 山 城	94.26%	85.25%	5	26	26	1	0
	岡山岡南	78.92%	70.48%	5	35	35	5	0
	岡山丸の内	83.66%	79.74%	4	38	39	2	1
	岡 山 西	82.09%	71.47%	3	69	70	4	1
	岡山西南	86.11%	79.17%	4	58	59	5	1
計 (6)	86.19%	78.81%		257	260	19	3	

ク ラ ブ 数	67RC	
7月1日現在会員数	3,054名	
7月末日会員数	3,095名	
内 女 性 会 員 数	161名	
純 増	41名	
7 月 出 席 率	make-up 後	86.72%
	ホームクラブ	77.79%



## 台湾学友会による日本人対象奨学金 第6期生が決定

台湾米山学友会（正式名称：(社) 中華民国扶輪米山会）が恩返しの気持ちから始めた「日本人若手研究者奨学金」が6年目を迎えました。第6期生の募集には9人の応募があり、台湾米山学友会理事会による厳正な選考の結果、以下の合格者2人が決定しました。

合格者には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル（約85,000円）が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。



**三浦 崇志さん (23)**

現在、国立高雄大学応用経済学部にて在籍しており、9月より国立政治大学大学院修士課程に進学予定。ベンチャー企業の投資変化など、台湾・中国・日本の関係を経済観点から考察したいとしている。



**関口 大樹さん (25)**

9月より国立台湾師範大学大学院修士課程へ進学予定。激動の時代を歩んだ台湾の日本語世代の歴史を記録し継承することを研究テーマに掲げ、さまざまな世代との交流・出会いに意欲を見せている。

## マレーシア・ベトナムで学友の集い

当会職員の訪問を機に、マレーシア、ベトナムでそれぞれ、母国に帰国した米山学友が集まり、新たなネットワークづくりの第一歩が記されました。

マレーシアには今年5月、岩邊事務局長と坂下事務局アドバイザーが訪問。首都クアラルンプールでは5人、ペナンでは9人の学友が集まりました。各会合では、学友会設立に向けた課題が話し合われ、今後も両拠点間で連携を図り、早期実現を目指して、協議を続けていくことを決めました。

ベトナムには6月に、岩邊事務局長、坂下事務局アドバイザー、武本事務局員の3人が訪問し、ハノイとホーチミンで学友との集いが開かれました。首都ハノイでは8人の学友が集まり、参加者の一人、フィン・ムイさんが学長を務めるタンロン技術学院の日本語授業の見学機会も設けられました。また、ホーチミンでは19人の学友が集まり、にぎやかな交流会となりました。国情からベトナムでは学友会の設立が難しい面もありますが、これを機にハノイ・ホーチミンそれぞれで定期的に米山学友が集まろうと、参加者の思いが一つになり、学友の掘り起こしもできた有意義な訪問となりました。



【マレーシア】クアラルンプール



【ベトナム】ホーチミン



【ベトナム】ハノイ



【マレーシア】ペナン



### ■ガバナー事務所

〒698-0033 島根県益田市元町12-7 益田商工会議所1F

TEL 0856-25-7269 FAX 0856-25-7268

E-mail : office@rid2690.com

HP : <http://www.rid2690.com>

(ホームページよりPDFをダウンロードできます。)